

1. 件名：「トランスニュークリア（株）特定兼用キャスクの型式証明申請に関するヒアリング【7】」
2. 日時：令和5年7月21日 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室
4. 出席者
原子力規制庁：
（新基準適合性審査チーム）
寺野管理官補佐、松野上席安全審査官、櫻井安全審査官
（核燃料施設審査部門）
甫出安全審査官
（システム安全研究部門）
後神主任技術研究調査官
トランスニュークリア株式会社：技術部 副部長 他2名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料：
資料1-1 発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明申請 コメント管理票及びコメント回答（第十六条関連）
資料1-2 補足説明資料 16-2 16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設 臨界防止機能に関する説明資料
資料1-3 補足説明資料 16-3 16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設 遮蔽機能に関する説明資料
資料1-4 補足説明資料 16-4 16条 燃料体等の取扱施設及び貯蔵施設 除熱機能に関する説明資料

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	規制庁の松野です。それでは時間になりましたので、ただいまより、トランスニュークリアの型式証明の、
0:00:10	ヒアリングを始めたいと思います。本日コメント回答ということで、資料を用意しましたので、資料に沿って説明をお願いいたします。
0:00:23	はい。
0:00:26	保育士の資料、
0:00:32	すいません。
0:00:35	説明し、
0:00:36	はい。
0:00:38	しながら、
0:00:44	テレビが、
0:00:50	だから最初ですね。
0:00:58	例えば、
0:01:07	グレーのハッチング
0:01:09	グレーにハッチングしてるのは、
0:01:12	はい。
0:01:17	ハッチングしてる場所があるんです。
0:01:22	サカイ法
0:01:22	の資料ではそういう反映してますというふうなので、ちょっと直接ご説明はちょっとしていなかったんですけども、
0:01:31	説明したもの。
0:01:33	これで、シールが反映してるっていうことでよろしいでしょうか。特に発注のところはよろしいですか。はい、わかりました。そうしましたら今日はですね本日回答という書いてあるところを、
0:01:46	にご説明します。3 ページ目のですね、一つ目がですね 3 ページ目の 3-4 ですね。
0:01:56	いただいているコメントはMCNPの計算結果の信頼性をどのようにして判断されてますか。
0:02:07	これもコメントはですね前回の審査会合のときに、ゴコウさんからいただいた米、
0:02:13	になります。
0:02:15	2 人フラクテーションチャートを
0:02:18	言うというのを参照して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:23	確率統計手法指標の受講の統計資料をですね、必ずしも全部イエスになっていないバージョン、パーテーションチャートを確認して、
0:02:34	妥当性を判断していますというご説明をさせていただいておりましたが、その内容がちょっとわかりにくいということで、ちょっと、
0:02:44	してくださいというのは、1 でした。
0:02:48	パワーポイントの資料で 8 ページの方にいただきまして、
0:02:57	応じて、の補足説明資料の方は、
0:03:15	では、
0:03:16	イシイ、
0:03:21	9 ページ。
0:03:23	7 ページ、29 ページ。
0:03:25	29 ページ。
0:03:31	主幹グラフパーテーションチャートがですね、西日ボードの出図計画で、最終の日英、最後の一番最後の計算結果に至るまでのあたり、統計処理上、重要な内容を
0:03:48	エンドウチャートを示している。
0:03:51	A、
0:03:53	谷村ケーションちゃんとかで、その統計指標がそのYESの範囲から、
0:04:01	変化する前後でですね、線量、
0:04:05	何かを変化していないと。
0:04:09	が、信頼性のあるものであるというふうに判断を
0:04:17	ラジエーションチャンスの
0:04:19	抜粋 1、
0:04:20	貼りつけて、
0:04:22	え。
0:04:24	この結果は
0:04:27	1077 の片野秀斗書記の、
0:04:30	セーフ警報
0:04:31	表明
0:04:32	中性子線量当量の最大値、
0:04:34	評価例を示しております。
0:04:38	その赤のハッチングしているところがですねその前後で、
0:04:47	2 人のエラーですね。
0:04:50	リラッキングエラーの、
0:04:53	エラーあたりが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:57	しております、その
0:05:00	そのところで、若干変動、
0:05:07	統計し、
0:05:07	数字はですね。
0:05:13	で、この計算結果の
0:05:15	ですね、10 個の統計指標があります。
0:05:21	直接、資料の別紙、
0:05:23	28 ページですね。
0:05:29	一覧表。
0:05:34	経営指標、
0:05:35	檜垣部エラーの、
0:05:36	栗栖とびっくりする。
0:05:39	台湾、
0:05:41	にありました。
0:05:43	あとバリエーションをフードバリアーする。
0:05:45	藤。
0:05:47	その四つ下、
0:05:49	竹井さん。
0:05:54	で、この先ほど申しましたように赤、
0:05:57	青枠で囲っているところで、エラーの値があっていて、0038 から 2、
0:06:06	2、
0:06:10	提供は、
0:06:13	新しい
0:06:15	2、
0:06:16	平均的な線量、
0:06:20	3.8。
0:06:22	全国で 3.8。
0:06:26	ですけどもこの値っていうのは
0:06:28	お開きフェイラー
0:06:29	とその平均を掛け算した、
0:06:34	衛藤さん。
0:06:35	値、
0:06:36	レベルや、
0:06:39	必ず
0:06:40	ノーになる。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:42	だからといって大きな計算結果におよぼしている。
0:06:56	はい。
0:07:02	そのような、同じ内容がですね。
0:07:09	点を、
0:07:22	社員所。
0:07:24	これは、
0:07:30	面等の管理表の方、
0:07:33	4 ページ。
0:07:34	いただきまして、
0:07:36	シバ遮へいの関連がですね、4、
0:07:40	4、2、
0:07:47	ああ。
0:07:48	社名の計算モデル解析モデルですね、燃料、バスケットの更新の中に、燃料集合体が収納されていてその燃料集合体を均質化しています。
0:08:02	現場IPの
0:08:04	燃料領域をバスケットセルの中を、
0:08:09	でその 1 均質化することによって線量当量率、
0:08:13	影響がある。
0:08:15	あるかないかの、
0:08:18	何か、
0:08:19	はい。
0:08:28	パワーポイントの 12 ページ。
0:08:36	これはですね、
0:08:39	最近ありましたパトランプ。
0:08:44	関係者が、
0:08:48	をベースに、
0:08:50	全部 2 人
0:08:52	参考に、
0:08:55	ではですね、合議的な燃料集合体を想定した解析をMCNPで行っています。
0:09:05	その下を書いてあります通り、ぴんぴんモデル、最近の方でいくと、あとその燃料集合体を均一化しているので、
0:09:15	3 人パスを使って、
0:09:18	側面方向と軸方向の戦略。
0:09:21	の比率、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:23	調べたものでございます。
0:09:26	燃料集合体はこの前、
0:09:28	BWR燃料も、
0:09:31	9画を想定した。
0:09:38	計算した背景はですね、その下に、
0:09:42	フィック3って書いてますけれども、
0:09:46	燃料集合体を球体。
0:09:49	並べましてその周りに、
0:09:51	別方法。
0:09:53	行きましてこういう四角い形状でアオキ的なキャストを、
0:09:58	最近
0:10:01	明日、
0:10:06	で、その後計算結果というのが、テーブル表3、
0:10:11	赤枠で囲っている。
0:10:14	見ますと、
0:10:15	この辺りはですね。
0:10:19	均一化したな。
0:10:21	結果、線量当量率と、あとビーバイシー線量当量の比率を、
0:10:28	本市の上、比率はですね。
0:10:31	金主幹明日値が、
0:10:36	分布の方にイマイ。
0:10:40	表のところの比率とか均質化を踏まえて、まだよかった。
0:10:44	ですので、この値がですね、1以上に1を超えると、品質かああした場合、
0:10:52	線量率段が高くなっている。
0:10:54	で、保守的な値になっている。
0:10:58	えっとし、赤で赤枠で囲ったと。
0:11:02	サイドってのは側面。
0:11:04	キャッシュフロー。
0:11:05	ガスモデルの、
0:11:09	本というのが、
0:11:11	以降、
0:11:13	黄色い
0:11:14	20集合体の、
0:11:16	構造の内容も木下議員。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:26	いずれの値もですね、一応置いている。
0:11:31	均質化この燃料集合体の分析を均一化した場合の方が、若干生物が高目に評価される。
0:11:50	コメント一覧表。
0:12:02	4 ページ。
0:12:05	と、
0:12:12	さん。
0:12:17	これ中性子遮へい材。
0:12:21	質量原則の考え方。
0:12:32	規制庁
0:12:35	密度全体に、
0:12:39	熱劣化する減損を行動しているんですけども、その後、設定の
0:12:46	妥当性、
0:12:47	或いは不正について、
0:12:49	バスの
0:12:51	お金
0:12:57	6-3 が
0:13:00	月劣化の放出量元素
0:13:03	イワサミウラパラメーターレッカーパラメーターとしてNP
0:13:08	モンマ 1、
0:13:09	対象になってるんじゃないか。
0:13:12	場所について、
0:13:23	15 ページ。
0:13:25	になります。
0:13:28	15 ページを見ていただきますと、
0:13:31	イトウ、
0:13:34	本材料、中性子遮へい材をですね。
0:13:39	140
0:13:40	瀬下さんのガスクロを活性化する。
0:13:44	家をベースに、
0:13:46	中性子遮へい義務として
0:13:49	水槽になりますので、
0:13:50	水素減損件数、
0:13:52	に着目してその保険料を公表。
0:13:59	その結果

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:00	が表 3 になります。
0:14:03	ここです
0:14:05	発生が数はですねその前のページの 14 ページ。
0:14:10	いいです。
0:14:11	強度品。
0:14:13	すいません。
0:14:20	の方も、
0:14:22	別のをもうちょっと出漁する大きなですね。
0:14:25	その結果があるんですけども、ここでは
0:14:30	比較的、
0:14:32	ピンポンし、
0:14:34	ええ。
0:14:36	して評価をしています。
0:14:38	これ推測を
0:14:40	して、
0:14:41	後の大きなガスも、
0:14:44	定例資料のバス、
0:14:46	水素比率が比較的高い。
0:14:51	で、水素の減損率を評価する上では
0:15:00	で書いてます通り、
0:15:01	水素のを減損
0:15:04	もう、
0:15:06	中性子遮へい材の最低保障密度と、等熱劣化による質量減損率を、
0:15:13	あとそういった、それにガス発生ガスの整備の比率
0:15:21	計算
0:15:23	全体、発生したガス、
0:15:27	の方、発生箇所
0:15:31	あとその、
0:15:32	発信した出すの
0:15:34	水素濃元水素原子の、
0:15:38	水の方。
0:15:40	質量の比率、
0:15:41	方法、
0:15:43	かけたんです。
0:15:45	東北水素の方、ガス、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:47	中性子遮へい材から抜けた水総研
0:15:52	は、
0:15:54	その値が、トータルの水素の現存量というのが表の一番右下の方で書いているわけで困ったところの数字になります。
0:16:05	これに対して、全体的に水槽を、質量減損ですね、水全体質量減損を、を保守的に切り上げて、
0:16:14	しゃべり切り上げた値を考慮して、
0:16:19	中性遮へい何しろ減損を評価してアノか、解析に用いて今
0:16:26	媒体、
0:16:34	市場で使っている水素減損率っていうのは、
0:16:40	3日から
0:16:43	もう
0:16:44	かなりご指摘があつたりして、
0:16:48	選任されていると。
0:16:52	次のページに、コメント6-3ですね、
0:16:56	質量減損を評価する、ラーソンミラーパラメ誰かパラメーター
0:17:01	メーター方法を使って評価をし、
0:17:04	その方、値がですね。
0:17:07	麻生。はい。
0:17:11	でございます。
0:17:16	グラフ。
0:17:17	図を載せていますけれども、
0:17:22	青いひし形がですね、試験データのその試験の生データ値になります。
0:17:28	で、その線で引っ張ってその後、上の方にですね、
0:17:34	×14とか都丸とか三角。
0:17:37	ASTI菅沼
0:17:39	がありまして、ちょうどその技術のところ、
0:17:42	常銀のところ、
0:17:48	プラスにはパラメータ。
0:17:50	試験データところを1、
0:17:53	公開する。
0:17:54	新名。
0:17:57	その図を見ながら見ながらご説明させていただきます。今回のそのデータはですね1万時間についてはデータで、
0:18:06	プラス皆パラメーターの上限値を計算すると、その説明って書いて

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:15	181 万時間、
0:18:17	ありますので、
0:18:19	1 万 1877。
0:18:23	センターの方、上限値の場合に、
0:18:27	今回の地域ん中の方で、
0:18:29	使用している。
0:18:31	中性子遮へい体のラーソンミラーパラメーターの評価値っていうのは、
0:18:36	実際にはですね、中性子遮へい材の最高温度が 143 度なんですから、
0:18:50	151 番最初の
0:18:55	最高温度を 150 度切り上げて、その値を
0:19:02	それから、60 年間の
0:19:05	温度低下を、
0:19:07	負担する。
0:19:10	顔してございます。ですのでこの 143 度から 150 度上げると
0:19:15	いや、
0:19:16	それを詳細に計算した値を、さらに
0:19:21	3 桁有効数字 3 桁で、
0:19:24	0 ですね、丸めた値で、首藤原発の方評価をしてございました。
0:19:30	A なんですけれども、もともと 150 度に切り上げる前ですね、実際の
0:19:41	143 度同趣旨の最高峰として、60 年間の
0:19:47	面積がそんなパラメーターを計算しますと、先ほどの試験データのない
0:19:57	なので、計算するときにはですね、ご指摘に切り上げたり、数字を丸めて
0:20:10	その値はですね、それぞれ、もうこの方、
0:20:15	わずかなあ。
0:20:18	こういうふうな値はですね、比率としてもごくわずかですので、星浜名氏
0:20:31	でございます。
0:20:34	はい、えっと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:35	ここまでが遮へい、
0:20:38	関連する。
0:20:40	他に、東京 1 コガになります。
0:20:48	ではじゃあ、ここで、はい、木戸君。はい。
0:20:54	はい。
0:20:58	松田氏、私からは、
0:21:01	前回の審査会合、
0:21:05	どうなの。はい。
0:21:08	1 ページ目なんですけども、
0:21:09	はい。
0:21:11	これ結局また次回の審査会合で、
0:21:14	回答することになるんですけど、はい。
0:21:17	指摘が、具体的な協力内容とわかるようにマツムネを発足することとな ってますので、はい。
0:21:26	できるだけわかりやすく
0:21:29	考えて欲しいなというところがあると思うんですけども。はい。で、この回 答内容を見ると、
0:21:37	ちょっと、
0:21:39	線上同率の値が大きく変化しないことを確認して解析結果は信頼性が あるものを判断しているというもの。
0:21:48	確認の仕方は、わかるんですけども、
0:21:53	そもそもの、
0:21:55	この会議の、ちゃんとその
0:22:00	はい。
0:22:01	最初に冒頭にこれ、出力データが一つであるっていうことはあるんです けど、
0:22:06	これ、
0:22:07	具体的に、
0:22:08	何を目的とする。
0:22:10	よくデータっていうのが、
0:22:15	入ってないと、同意、何か、
0:22:36	リストリース、
0:22:40	はい。
0:22:43	うん。
0:22:45	うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:53	必須の最終ピットです。
0:22:56	なるまでのところ、重要な辺りの変動チャート書いてあるんですけど、
0:23:03	これ、
0:23:05	例えば、下にこれ例があって、
0:23:09	4-10 ノジリオオクボNoっていうところと、
0:23:16	数が 40038 から 0.04%増加したためと、これ増加幅によってイエスノーがこれ判断されるということなんですか。
0:23:27	増加幅が大きくなればなるほど、
0:23:31	イエスカノーの
0:23:32	判断に影響してくるもの。
0:23:35	全員ですか。
0:23:38	エラーの場合ですと、
0:23:40	そもそも
0:23:42	減っていくべきだという、
0:23:43	あって、なりますので、
0:23:45	本来はこれはずっと言ってかなきゃ。
0:23:48	それが
0:23:49	0.384
0:23:53	です。
0:23:56	あそこでの、
0:24:00	上がってしまったってということですか。
0:24:04	補足説明資料、
0:24:09	閉止統計指標の簡単な説明。
0:24:16	それとあわせて、
0:24:19	入ったら、
0:24:22	あります。
0:24:33	メルティングエラー
0:24:35	フリー。
0:24:52	もあれなんです。
0:24:57	綺麗に下がっていく。
0:25:03	それに、ステップ 2、
0:25:10	を、
0:25:14	うん上がってる安保学校エラー。
0:25:18	そんなに影響。
0:25:31	どういう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:32	ちょっとね、
0:25:56	こんな感じで、はい。すいません。
0:26:00	ちょっと。
0:26:04	ちょっと作ってたんですけど、ちょっと次の説明の時にはグラフ
0:26:10	資格はございません。やっぱりちょっとわかりやすいので、次回の説明資料、そうですね。グラフ、なるべくこういうグラフとかを入れて、あと最初に、
0:26:22	鳥羽へ稲本は、やっぱり会合用資料があるので、承知してそこを少しやっぱり工夫はしてもらった方がいいのかな。わかりました。
0:26:33	はい。
0:26:34	すいません
0:26:36	はい。前回の施設概要のときも、
0:26:40	ワーッと確認するとゴコウさんから、グラフ化するなどとかってというようなコメントをいただいててちょっと資料、
0:26:49	三島から、ちょっと後で気づいて、
0:26:54	次回以降それはそう。はい。
0:26:58	そういう先ほども
0:27:02	1人、
0:27:02	いう仕事が死んで、最終的に第1回が一番下の内容というふうになるんですけどもその中で、に何ていうか、
0:27:12	フィルタポイントっていうのは
0:27:16	線量率に寄与する、ちょっと重たいとかウエイトの大きな粒子がたまたま飛んでくると、
0:27:24	エラーが上がっちゃう時があるんでそれがたまたまこの赤では、加古さん前後で、そういう
0:27:33	と、大きな矢印が多分できたみたいですねそれでその全体的に、それまでは全体的にこう下がりパッドエラーがあると。それ
0:27:44	をしてその他の部位を、バランスバランスとか、その辺りの統計支援もあわせて、全体に変わって、今まで単調にこうきてたのがまた、
0:27:56	上がったたり下がったりとかですね、
0:28:00	本来IV、コンスタントになってないといけないような資料がまたそこで確保、また、
0:28:08	年間統計資料計算値が変化したりとかってというのがあってですね。
0:28:12	それがために、全体的な計算結果としては、そのミイ長いんでないかわって、ほぼ大きく変動してなくて、うん。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:23	ちょうど宮川委員の出席がちょっと一直線で、うん。
0:28:28	最後、対馬です。
0:28:30	けれどもそういうたまたまウエイト重たい粒子が取ってきたために、
0:28:36	その統計指標の結果としては、結果的にはの判定になってしまったって いうふうな、
0:28:45	わかりました。
0:28:47	ここは、そうですね、審査会合向けの回答になるので、なるべく説明資 料としては、一般向けに近い。はい。資料で、
0:28:59	作っていただいた方がわかりました。もう少しこの言葉をもう少し、まず 最初に2人フラクテーションチャート、それぞれ何か、
0:29:11	別紙1-8表の記号があるんですけどもあるんですけどもその辺りの内 容もちょっと、そうですね、もう一度修復してでも書いてですね。そうで す。
0:29:22	はい。このパワーポイントの資料だけで、できるだけクローズして、説明 ができるような形で、はい。作った方が良いということですよ。はい。 はい。お願いします。はい。
0:29:37	あれば、
0:29:38	お願い。
0:29:47	何だ。
0:29:50	有路の減損ご説明いただいたんですけども。はい。要は、これは二 つ。
0:29:58	脱却したのは、要は単純に□%の全体の減損考えたの割合と、実際に □%で、
0:30:11	ガス分析やった時の、要はわーっと水素の損ナカノ岩級比較して、□% で、阿波踊り全体パートやった方が、募集が早くから母集団という確認 しましたということ。
0:30:26	ということでいいんですかねそういう配当。そうです。実際はもっと、そう ですね。外国語理解です。
0:30:43	要は、解析に入れてるところっていうのは考えて、
0:30:48	□%プラス全体の中の
0:30:53	このレジンと中性子遮へい材のナカノ。
0:30:56	現存の大容量かつ含有量と、実際に□%のガスで分析して、その
0:31:08	次
0:31:09	ナカにプラス旅費カクウをして、実態で得る水素の量と、先ほどマクロに □%出してやったものを比較すれば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:23	当然のごとく□%の方が、水素がちょっと少ないから、モデル自身は保守側ですよと。
0:31:30	ということでよろしいですかね。はい。はい、わかりました。はい。
0:31:36	言い方、どういったちょっと検討してみたら、これと思うんだけども。はい。その補足説明のところだけなんで、□%に対して、
0:31:47	%なら水素も何か要は3倍ぐらい減ってるようなイメージじゃ。はい。だから、要は、実際にこうやってガス分析してもそれに対して□%のやつ。
0:31:58	マクロにやっても、2倍以上というのがあるとかね、いうふうなことをちょっとアノといた方が、
0:32:07	正しく伝わるかなと。
0:32:17	コメント、補足説明資料の方の全員の検層の設置のところにとちょっと、もう少し、そうそう。
0:32:25	いや、多分、ちょっと言葉を、ちょっと難しいか。なるほど。そう。そう。出しておいて、要は、わかります。この過程自身がちゃんと
0:32:38	戦後に対してこうってところが着目するところで水素の量、現存だと思っから中性子について、
0:32:45	そういうところに対して適切に適切な適切な仮定のもと、評価している
0:32:58	と。
0:32:58	はい。水素の減損に着目して、
0:33:06	逆に達する減損率を設定し、
0:33:09	それ、
0:33:12	2年着目すると、保守的な、
0:33:15	でもちゃんと保守性をちゃんと確保、うん。確保されるわけですから保守性を確認しているということでもいいんじゃないですか。
0:33:25	わかりました。説明資料の方、
0:33:30	REDYする原則、
0:33:32	イシイ
0:33:33	てそこで、
0:33:41	ちょっと今、小田さんのご説明、
0:33:44	まず、
0:33:48	そういう時は、
0:33:52	ごめんなさい。
0:34:00	ここは、
0:34:07	インフレーションさあ、
0:34:14	出してもらって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:20	手持ちでグラフ化をして、
0:34:30	今回の説明だと、
0:34:33	最終的に信頼性もは、
0:34:36	判断根拠
0:34:40	どういう、
0:34:41	委員の変動幅を、
0:34:43	見て、
0:34:44	あまり大きくないからっていうところを決めてるように書かれていますけど、そういう、
0:34:54	予定です。
0:34:59	農業、
0:35:18	委員の若井の
0:35:20	小橋。
0:35:22	浦チームリーダーの案内系と、
0:35:33	大きなPパーキングさ、
0:35:43	連動した後、
0:35:45	私は計算の流れ、
0:35:49	他の。
0:35:50	Vとか、
0:35:57	問題を変動建つところ。
0:35:59	そのあとは
0:36:01	まず、
0:36:07	最終的に計算が終わったときには、
0:36:10	影響は作っている。
0:36:17	1度は、
0:36:19	それ以降は、
0:36:30	まあ、
0:36:31	すいません。
0:36:34	確認されていくか。
0:36:44	まあそうする後で計算を終えたわけ。
0:37:04	アベするような、
0:37:06	競争なんですけど、あくまで一般論として、
0:37:10	今回のこのチャートの中で、
0:37:14	ウエダPVLアノあたりは、
0:37:18	をして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:21	それと同時にポイントPTFE
0:37:26	でそのあと、
0:37:27	運用部は、
0:37:30	1人に下がって検証して、
0:37:33	Nは変更した後の改め、
0:37:37	値がそのまま、
0:37:39	どうせ最後。
0:37:42	これ、
0:37:44	この振る舞いが、
0:37:46	正しいっていう
0:37:48	簡単に、
0:37:50	こちらのメンバーに、
0:38:03	こちらとのと、
0:38:07	ミウラのFO-A、
0:38:10	こちらの方は、
0:38:15	課題として、
0:38:17	計算時間と、方策、
0:38:20	通常コンスタント
0:38:24	あとは、
0:38:36	うん。
0:38:39	今日、別紙1名、
0:38:44	下から2番目。
0:38:54	改変をした後は、
0:38:56	問題。
0:39:08	バイアスを
0:39:13	こちらの方も、
0:39:15	連動したところでは0.00
0:39:22	ハタが、
0:39:23	こちらの方も、
0:39:42	ので、
0:39:55	大きい。
0:40:02	何が起こった、この二つの5000
0:40:07	そのあと、
0:40:11	生存の計算を瀬尾りとる。
0:40:14	つけます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:18	そのあたりは、
0:40:19	先ほど伝えながら、
0:40:23	なるべく管理進めたい。
0:40:36	先ほどの説明ではなかった。
0:40:39	2 ページ目。
0:40:41	ナンバー3。
0:40:46	トーセイについて、
0:40:54	回答のところに幾つか、
0:40:56	羅列している。
0:40:59	常にアドバンテージ構造。
0:41:03	教えて、
0:41:09	5 番目以降が、最近のいろんな、
0:41:14	MCNPコサク。
0:41:18	研究現場とかそういう
0:41:21	留保される。
0:41:23	特にないような方ではない。
0:41:27	よく有効なものを使っていたらいい。
0:41:35	今回、今後、
0:41:41	の信頼性については、
0:41:43	PMサノサトウ。
0:41:45	認識を、
0:42:06	バー。
0:42:07	泉委員どうぞ。
0:42:12	そちらの方の計算
0:42:17	例えば 0。
0:42:18	そういうものがない。
0:42:21	そのあと掲載して、
0:42:23	計算が流れ、
0:42:35	アドバンテージを使って作った上でグリッドタナベCT
0:42:41	エザワLC。
0:42:43	計算結果も全部を聞け、さっき、
0:43:01	いや、
0:43:03	パンフレット。
0:43:04	頑張っていこうと。
0:43:06	てくださいという話であって、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:08	大体、
0:43:10	ああすよ。
0:43:11	アピールサービス。
0:43:15	上がってきた後、
0:43:18	赤瀬城。
0:43:25	そういう前提で、
0:43:31	NFKさん、
0:43:39	かなり、
0:43:41	今まで、
0:43:44	その一つとしてさっきの、
0:43:52	線量の、
0:43:55	忘れないか。
0:43:58	統計調査の空間。
0:44:02	ハッピー
0:44:06	アウトイングはかなり、
0:44:09	見ていただきたい。
0:44:13	PMさん。
0:44:15	わかります。
0:44:20	センリョウ
0:44:22	では、
0:44:22	決算的、
0:44:24	ベッショ
0:44:27	キャスクまで細かい、
0:44:29	はい。
0:44:32	周りだけ。
0:44:35	はい。
0:44:37	はい。
0:44:39	ちゃんと。
0:44:41	計算されてるっていう。
0:44:59	例えばストリーミングの
0:45:03	FAX、
0:45:07	最終結果がゆがんでいくっていう。
0:45:14	そういう経路が回れる
0:45:19	そのアグレックス 3 ページ。
0:45:26	パラメーターがうまく働いてない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:32	確認できて修正ができ
0:45:39	ます。
0:45:42	最終的な計算結果を、
0:45:45	株式してください。
0:45:52	方針を、
0:45:54	なるべく信頼性、
0:46:09	これはもう外部コードのアドバンテージで使っているという、
0:46:14	3 ページもそう。
0:46:17	綿密に検証されて、
0:46:21	間違えた。
0:46:28	今のところそこまで。
0:46:35	イギリスでは、
0:46:41	リリースしてる。
0:46:50	アドバンテージと。
0:46:52	では、
0:46:57	ここは本です。
0:46:59	継承、
0:47:00	おはっきり、
0:47:02	定量的に、あれをやらない。
0:47:05	丸々できた。
0:47:19	あ、あくまでは、
0:47:24	これはスベンハマダ。
0:47:27	加瀬記者。
0:47:35	わかる。
0:47:59	12 ページのNo.4。
0:48:10	の内容ですけど、
0:48:14	また、対応され、
0:48:17	多分まだ大体発プランは半年後ぐらい。
0:48:23	参加者
0:48:24	です。
0:48:33	タシロ加瀬添付してください。
0:48:47	まあ、
0:48:48	公開されるもの。
0:48:50	その場合、
0:49:01	これについて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:02	なるほど
0:49:05	はい。そしたら、はい。入れる。
0:49:11	ペーパー。
0:49:15	アトピーやってますけど、はい。
0:49:44	はい。
0:50:27	最初の方からですね。
0:50:47	理由としてはあまり新しいたいと。
0:50:51	これが知っていただくと。
0:50:57	検討しね。
0:50:58	単調に特化したり、
0:51:27	最後に、
0:51:32	終わった後、
0:51:42	16、16年、77年、
0:51:50	フェアリアも、
0:53:06	それが、
0:53:08	これ、
0:53:55	すべての教科で行って、
0:54:10	計算結果。
0:54:11	知らない。
0:54:17	18ページ。
0:54:52	しました。
0:55:06	D、
0:55:18	臨界。
0:55:22	意見。
0:55:23	77年以上。
0:55:25	5年以上を混載できる。
0:55:27	設計して、
0:55:31	それらが、
0:55:33	隣家解析。
0:55:34	評価モデルの中では、17燃料ばかり26台で15年以上ばかりを、
0:55:41	はい。
0:55:42	いう形で、
0:55:44	倍率評価して、ほぼ同じ値なっている、
0:55:48	確認しておりますけれどもこれらを、
0:55:51	まげた場合にですね、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:53	違う燃料との間の層厚最後で、
0:55:56	濃度が
0:55:58	大きくなると。
0:56:04	それについての姿勢と、最後が 17 ページ。
0:56:15	4 体のですね、燃料集合体、
0:56:18	モデル、
0:56:20	ここではちょっと
0:56:23	反応度に寄与するのが燃料有効。
0:56:25	なりますので、燃料有効部に着目した簡易な体系で、幾つかその組み合わせですね、いろんな配置の組み合わせを
0:56:36	法で
0:56:37	ドバイ直して、その結果、
0:56:45	計算法。
0:56:48	評価条件その 1、13
0:56:52	で、
0:56:53	根井教授。
0:56:58	信じよう
0:57:00	背景を、
0:57:04	8 ページの方に参りまして、
0:57:07	それぞれ、
0:57:09	燃料を、
0:57:13	すべて 4 台とも全部 17 年、或いは 10、
0:57:16	来た場合、
0:57:18	フランスケース。
0:57:24	二つが 10 名で、17 年度で、
0:57:29	ケースの 2-1 っていうのはそれぞれ横に並んでいる場合、1717 年度、
0:57:35	二つ横に並べる場合で、ケース 2 の 2 っていうのは、たすきがけのように黒須で並び、
0:57:42	エドガー
0:57:44	でアノさんの、
0:57:46	予算につきましては、3 体が 17 或いは 10 で、
0:57:50	残りの一つは、違う。
0:57:53	平瀬。このような
0:57:55	種類のケースを想定いたしまして、
0:57:59	その場合、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:01	直した結果、
0:58:03	13、
0:58:06	ます。
0:58:07	ここでは
0:58:09	一番最大の実効増倍率なるケース 1-1。
0:58:16	それぞれの他のケースの、
0:58:19	比率あります。
0:58:21	笹尾。
0:58:25	伊佐朝差分は、
0:58:28	ほとんど
0:58:29	アンシグマ。
0:58:30	稲井。
0:58:32	になっておりまして、
0:58:37	誤差範囲の中に入る
0:58:39	あと比率にしましてもほぼほぼほぼ、
0:58:44	銀行数、
0:58:47	3桁ぐらいで、
0:58:48	オリンピック
0:58:52	もうほとんど 1、
0:58:55	こういう、
0:58:56	違う燃料の組み合わせがあったとしても、
0:59:00	なんかこう相互作用では、
0:59:02	人が大きい。
0:59:05	そんなことはない。
0:59:23	ページ、
0:59:26	20 番。
0:59:28	ナンバー 20 番。
0:59:31	ソネtoの解析ですね。
0:59:35	発熱量、
0:59:36	最大となる 70 名の方を代表選手として代表して、熱解析を行っていいんですけれども、
0:59:45	15 時 5 燃料、
0:59:48	ですね、真ん中に入った時に 10 週間とか、
0:59:52	1077 人。
0:59:55	包絡されるのかどうか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:01	いただいたコメントに、
1:00:03	パワーポイントの 20 ページ。
1:00:09	今回ですね。
1:00:11	別解析では、
1:00:14	神野。
1:00:18	ミイモデルで、
1:00:20	バスケットの
1:00:23	細胞。
1:00:25	今回条件として、燃料集合体というのを、
1:00:30	結果を、その結果から、その計算結果から、被覆管を強化をしています。今回ですね、
1:00:40	燃料は、
1:00:42	バスケット
1:00:43	や、
1:00:45	それを境界条件として、
1:00:47	他に入れる燃料を、
1:00:49	1515 年度比がスタートした場合の、
1:00:54	燃料集合体モデルの計算を
1:00:57	行いました。
1:00:58	その結果ですけれども 2 は、
1:01:01	どうぞ。
1:01:10	まして、
1:01:12	真ん中に仮に入ったとしても、
1:01:16	オダ、
1:01:18	オダない。
1:01:33	以上が、
1:01:34	実情でした。
1:01:36	なります。
1:01:37	はい。
1:01:53	73
1:02:02	知った。
1:02:03	要は、
1:02:06	考えられる
1:02:08	同意する。
1:02:14	は、アノ受

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:18	ただ、
1:02:20	あれなのは、あくまでも、要は
1:02:24	少数対策らしいです。
1:02:26	ここで示されているような、
1:02:29	大きなものっていう功劳が、
1:02:33	の結果に対して、
1:02:36	基本、設問があっても、
1:02:38	問題ない。
1:02:41	これが、例えば今回の 26 台の対応で、それでやれという話では、
1:02:47	この結果でまたあるし、
1:02:51	何を言うかってちょっとなかなか難しいんですけども、この結果で、合田ということと、
1:02:58	これが 26 体でも、そのまま使って使えるんで適用できるというところをなくしたことを、
1:03:06	説明していただければと考えます。
1:03:12	このエンドウなりをというところを、
1:03:16	例えばここでいろいろケースっていうのを、スタッフとかって出て、
1:03:20	出していただいてる。
1:03:21	あくまでもこれは大変によらないんだっていうことが何か知れば、もう、
1:03:37	今回 4 台、
1:03:39	はい。
1:03:40	組み合わせ。
1:03:43	ケース。
1:03:47	26 単位になったとしても、この
1:03:50	この
1:03:51	三つの組み合わせ。
1:03:53	寄せ集めで 26 体の配置ができると思うんです。
1:03:57	あと周りは、水反射で、やっぱり中性子を閉じ込めるような体系になって今ハード高めるとあと、ガイガイ改修等の
1:04:10	利用をするために、30 センチ以上を反射体系にして、
1:04:15	しています。
1:04:16	で、
1:04:20	26 台になったとしても、
1:04:23	こういう物の組み合わせの何かしらの組み合わせで、全体のキャスクの配置が決まると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:31	この結果から、仮にこれを年間 26 度の計算をしたとしてもですね、
1:04:39	全体のキャッシュの体系で、反応度が大きいか、この村瀬の
1:04:45	程度の差異で、ハード、
1:04:48	若干の差があるだけで、大きな変化はない。
1:04:51	ということが考えております。
1:05:04	まあ、
1:05:07	ITはちょっと一言出して欲しいなという先ほどありましたということと、1 通の、
1:05:14	としては、恐らくは、このケース 1-1 とケース 1 で、
1:05:20	求められた、技術自身が、
1:05:26	ほとんどこれ、
1:05:27	あれです。
1:05:28	実際その 26 台、
1:05:31	ナイトウほとんど変わって、
1:05:33	ちょっと低いかなっていうぐらいですよ。そう。
1:05:36	であれば表現も踏まえて、はい。多分その体系の有効性を説明する ということではないかなと思います。
1:05:44	はい。はい。明石いただければと。
1:06:41	コバヤシ。
1:06:51	はい。
1:07:12	はい。
1:07:23	まず、Pの仕事ですけども、まずですねケース 3 の 1 で、確かにわず かに、
1:07:28	上がってはいますけれども、その値ってというのが、形跡辺りで、
1:07:35	0.0。
1:07:40	ほとんど審判
1:07:42	がない。
1:07:43	同じ出てくる。
1:07:47	ですので、
1:07:49	この差がですね。
1:07:51	何か特別何かこう、
1:07:54	反応とか、
1:07:56	変わって、
1:07:57	増えたと。
1:07:58	ことではないと、若干もちろん

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:02	なかなか臨界解析の場合は、
1:08:05	上がったのが、なぜ、なぜ上がったかっていうのを定性的な氷付けって いうかご説明はなかなか難しいんですけども、
1:08:14	中性子が隣の燃料に飛んでいって、どういうふうにぶつかって、effective eんに影響するかというのが、
1:08:22	なかなかちょっと
1:08:25	説明が難しい面がありまして、なぜこの3-1のケースだけ、若干上 がったかというのを明確に後付の理由でやってもなかなか説明するのもち よっと僕は難しい。
1:08:38	ところなんですけども我々考えて、私、菅我々考えているのは、若干も ちろん上がったり下がったりっていうでこぼこはあると思いますが、あつ たとしても、
1:08:49	大体Σ全体でいうと今、3σ、K+3シンボますけれども3σの範囲内 で、
1:08:59	ばらつき、そのぐらいの程度のばらつきであると。
1:09:03	いうふうに理解をしてございます。
1:09:08	その大きな全体的な反応とかを大きく顕著に変わるというような、その 反応度に大きく大きな規模、
1:09:18	操作によって大きく変化するという事ではない。
1:09:24	若干減ってもわかりますけど、
1:09:27	サージング範囲内で、
1:09:29	である。
1:10:18	よろしく
1:10:22	回数を配列の対象を例えば3ヶ月さん、9体にした方がいろんな組み 合わせがもっとね、
1:10:29	できたりするんで、
1:10:30	でも、
1:10:32	一つは、先ほど申しましたように、
1:10:36	的には、この六つの何かしらの六つを組み合わせで、
1:10:43	解説をできると。
1:10:46	先ほど、
1:10:50	大体この体系でKAST悪い中、
1:10:54	前項は、
1:10:56	やっていきますので、
1:10:59	実際のPK26型で評価した値、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:12	それに 914。
1:11:16	大体その、
1:11:17	経営的な例として、26 体系とほぼ同じ値になってます。ですので、
1:11:25	おそらく、
1:11:28	大体この
1:11:29	Pーウダの場合、
1:11:31	4 回ぐらい。
1:11:33	何か営業の関係。
1:11:36	具体的な
1:11:38	体験相談経歴は全員が大体もう決まってるんじゃないかなと。
1:11:44	ただもちろん 2 アノ、江藤。
1:11:49	水ギャップの
1:11:52	バスケット、
1:11:54	2 種類、ちょっと分厚い、バスケット、
1:11:59	一緒に、
1:12:02	薄い方は二つ高めたいと思う。
1:12:04	薄い方でちょっと該当し、
1:12:09	そういうバスケット更新の実際の 26 団体は、真ん中のほうに分厚いの があつたり、ちょっと端っこ、
1:12:16	26 年は市の方で、
1:12:20	バスケット、
1:12:24	細かいところは違いがありますがけれども、全体的
1:12:28	に 4、
1:12:30	ラインぐらい。
1:12:31	何かこう、
1:12:32	組み合わせて、
1:12:34	大体その体系。
1:12:37	おおよそ決まってるんじゃないかなと。
1:12:41	でいいです。そのようなこと。
1:12:42	4、
1:12:46	5ーで計算すれば
1:13:23	そうですね。
1:13:27	細かく、
1:13:28	何か例えば城材を代読たりとか、要するに学び出したりみたいな計算を しているわけではない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:36	大体、
1:13:38	26 対仮にあったとしても、
1:13:40	もちろん全体の体系は 20 ぐらい。
1:13:44	25 単位、
1:13:47	組み合わせとしては
1:13:53	今回の計算をしてみたら大体そういう結果になりました。
1:13:59	今回、
1:14:01	計算した結果、
1:14:23	結局はやっぱり、
1:14:25	8 ページナカ 27。
1:14:27	それで 15 年 12 月 4 日。
1:14:30	7 をやったものが、
1:14:33	これは一番、
1:14:39	大きな差はないので、
1:14:41	ストックストーリーっていう、
1:14:44	はい。はい。
1:14:46	これだけ見るとすいません。
1:14:49	これが先にやる時と一番厳しいところでやりましたそれは技術の佐口ですっていう。
1:14:54	流れも一つの選択肢としてはあったのかなと思うんですけど、妹尾。
1:15:01	ミウラさんがやろうとするストーリーとしては、
1:15:04	どちらが 67、65 で、
1:15:09	生評価が制定。
1:15:12	今、
1:15:13	学びなさいじゃないですけど、いろいろ
1:15:15	ケースやったら、
1:15:37	ましよう。
1:15:41	以上で、
1:15:43	燃料、
1:15:48	1077
1:15:51	どういう、
1:15:52	言い方をして、
1:15:56	いや、
1:16:01	はい。
1:16:02	ですよ。特になんていうか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:04	こういう配列で入れないと駄目っていう、何か制限。
1:16:10	それも事前電力。
1:16:15	いえ、
1:16:17	そういう具体的な情報があったというわけではないんです。はい。
1:16:23	弊社が、
1:16:25	本電力さんの、
1:16:27	中で、こういうガス、
1:16:31	もう元気であろうということで、数千人をしてご提案をしていると。
1:16:52	わかりました。
1:17:00	提供。
1:17:02	最後これ、
1:17:04	23 ページ目のところはもう、
1:17:09	以前に説明。
1:17:14	説明させて、
1:17:19	今まで、
1:17:23	入れてるそのまま入れたままになってましたので、26 番は、過去説明。
1:17:30	内容がそのまま、
1:17:33	資料のスイッチがコメントでどんどん追加されていって、前は前のまま全部回答した資料をそのままゴコウ出張大学、
1:17:58	なんか全体通して何か確認がありました。
1:18:02	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。